



会からのお知らせ

○ 第7回年次総会および懇親会

前号でお知らせしましたように下記の通り実施致しますのでお忘れないように
なお、懇親会の参加費を書き漏らしていましたが、例年どおり

会員：5000円、同伴者：2000円です

日時：11月17日（土）15：00～20：00

場所：東村山市民センター別館、第1・第2会議室

行事：15：00～講演会『地方都市行政のあり方ー都城市の例から』

講師：都城市長、岩橋 辰也氏

（本講演会は東村山市が後援することになりました。）

16：30～年次総会

17：30～懇親会

○ 12月の定例役員会

日時：12月7日（土）14：00～17：00

場所：東村山市民センター別館第6会議室

なお、一般会員の方も時間の都合のつく方は気楽にご参加ください

○ 10月度大学関連会合への出席

- ① 10月5日（土） 校友会秋季代議員会（大隈講堂）
出席者：三宅、當間
- ② 10月17日（木） 稲門祭実行委員会（大隈ガーデンハウス）
出席者：小亀、柴田、野田
- ③ 10月19日（土） 三多摩連合会長会（吉祥寺ホテル東急イン）
出席者：大西
- ④ 10月19日（土） 三多摩連合大会（吉祥寺ホテル東急イン）
出席者：大西、小亀、山下、井垣、塩見、野田、堀田
- ⑤ 10月26日（土） 清瀬稲門会総会（清瀬アミューホール）
出席者：大西、野田
- ⑥ 10月27日（日） 小金井稲門会総会（小金井市民会館）
出席者：大西、野田

○第24回三多摩稲門連合大会開催される

都下23市の稲門会の集いである、三多摩稲門連合大会が去る10月19日(土)吉祥寺の東急インで開催されました。

14:00からの会長会に引き続き、15:00から連合総会と講演会が行われ、中島校友会代表の挨拶、来賓の土屋武蔵野市長(校友)の祝辞、三多摩連合としての125周年記念寄付金の贈呈(各稲門会三万円)等のセレモニーのあと、この日のメインイベントでもある、奥島総長の講演会に移りました。

11月4日の交代を前に、総長として三多摩地域での最後の講演とあって、会場を埋めた200名近くの校友が注目する中、8年間の在任中に早稲田大学を再生し、建学の精神に立ち戻り、「私学」から「私学」さらには「梓学」への道を辿る為に身命を賭して心血を注いできた数々の事例について語られ、90分が本当に短く感じられた講演でした。

ミニピアノコンサートを挟み、18時頃から懇親会となり、地元で今年の幹事を務めた武蔵野稲門会、三鷹稲門会の会員も大勢集う中、交流を深めました。

○ホームカミングデー・稲門祭(校友大会)開催される

平成14年度ホームカミングデー・稲門祭が10月20日(日)に西早稲田キャンパスを中心とする各会場で開催され、多くの校友構内がにぎわいました。

午後に行われた恒例の福引き抽選会で、当稲門会から実行委員として参加された柴田元さん(S55文)が稲門賞Bの乗用車ホンダライフに当選するという幸運に恵まれました。おめでとうございます。昨年豪華テレビを引き当てた小亀さん(S34商)に次ぐ2年連続の当会会員の当たります。

野田数さん(H9教育)を加え3名の方には、実行委員として4月以来準備に参画して戴き本当にご苦労さまでした。

俳 壇

龍のゐて二百十日の天井画 夜寒さの犬の乗り来る膝の上 秋風や旧友の下宿もなくなりぬ 木犀の香に応援歌また校歌 魔線の積まれしレール草の花 秋うらら口ポットの犬尾を振りて 同期また身罷る報や秋時雨 時雨るるや樹上のとんび泰然と 穂に重さ加へて暮るる芒かな 舗装路にこびりつく葉や冬近し 画用紙に紅葉散らせて張れを待ち 緩やかに砂流しつつ時雨坂 回送の電車あかあか時雨やむ 葡萄棚残れる房の三つ四つ 耳遠き母と時雨の山の宿 菩提寺で父と語りし彼岸かな 株下げ庭の千両赤々と 大和路が時雨にかすむ山の宿 しぐるるや山里の灯もかすみけり お鮎子が一本増えた小夜時雨 コスモスや乱れ競いて草津の湯 那須の湯に心身癒えて時雨あり 霊峰をにわかにかき消す秋時雨 竹寺に満月冴える一絃琴	菊田 一平 柴田 行春 高杉 風至 井垣 稻雀 八木 竜湖 塩見 之一 大野 恵峰 小亀 稻生 幸田 瑞雄 風間 和夫 三宅 良太 大西 還児
--	--

同好会だより

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
田口 政澄 395-4077



本年第四回麻雀大会のご案内

同好の皆さんお元気ですか？不況続きで、肌寒くなり、気が滅入りそうな今日この頃ですが、スポーツはプロ、アマともに佳境に入ってきており紅葉も見頃、ここらあたりで大いにストレスを発散しましょう。

さて、本年最後の大会をご案内いたしますが、今回は忘年会を重点的にという前回の案内に対し同好の数人の士より次の提案をいただきました。

1. この忘年会に出来るだけ多くの同好の士に参加していただく。特に同好の女性、最近参加できなかった士。
2. 幹事に賞品買いから解放させたい目的で各自約千円相当の賞品を持参して参加する。
3. 会費は従来と同額としたい。

以上のような点を勘案し、またお言葉に甘えさせていただき今回は下記の要領にて実施したいと思いますのでよろしくご協力お願いいたします。

記

<麻雀大会>

日時：12月15日（日）12時30分～16時00分

場所：マージャンM

本町4-12 アメニティパレス B1 TEL: 397-5228

会費：5千円（プレー代、忘年会費含む）

実施要領：1時間打ち切りの半チャン3回勝負

：約千円相当の品を各自持参し参加

<忘年会>

日時：同日16時30分～18時30分

場所：丸藤

会費：3千円（女性：1500円）麻雀参加者は不要

締切：12月7日（土）

小野 智

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298



今年第5回目の園芸の会が近づきました。

とき：平成14年11月3日（日）15時～17時

ところ：東村山市民スポーツセンター2階研修室

今回は去る8月11日に藤澤博恭氏（29政経）よりお分け頂きました秋蒔き草花の2種と他に各自が育てた苗の交換会を行います。大勢のご参加をお待ち致します。

テニス同好会

世話人 当間 昭治 TEL 391-6023



10月の例会は14日に開催。前月とは打って変わり快晴となり、早朝8時に久米川コートに集合したのは8名（江藤、鈴木夫妻、山下夫妻、市川夫妻、当間）でした。

コートコンディションも良くあつと言う間の2時間でした。

11月は総会の前日の午後、同じ久米川コートです。

記

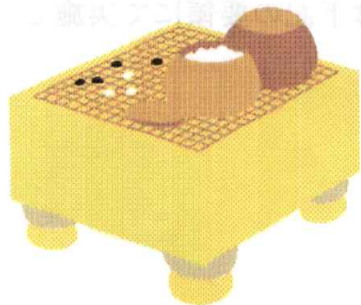
日時 11月16日（土）午後3時～午後5時

場所 市営久米川コート5番 久米川町2-21

囲碁同好会

世話人 野村 保夫 TEL 394-0417

井上 徹 394-8884



首都圏オール早稲田囲碁祭の結果のご報告

9月29日、日本棋院本院にて第2回オール早稲田囲碁祭が開かれました。わが稲門会からは鈴木国夫六段、高鷺近四段、野村保夫二段が参加。本来は5名で1チームですが、あいにく有段者の皆様のご都合がつかず、鎌倉稲門会から有段者2名の助太刀を得て堂々の参加！結果は（Cクラス）8チーム中7位でした。昨年は（Bクラス）8チーム中8位。順位は上がりましたが、

クラスが違うので一概に比較はできませんが、個人の勝敗合計は東村山勢の活躍で9勝11敗（勝率45%）でした。

そして10月19日には「10月度定例練習会」が開かれ、11名が参加。たいへん内容の濃い練習会でした。なお前回の大会で優勝された丸本一級は、優勝を機に「初段」になりました。おめでとうございます。

また10月27日に東久留米市／成美教育文化会館で行われました「東久留米稲門会」との合同練習会の結果は、次号にてご報告いたします。

●次回、12月度定例練習会のご案内

★日時：12月14日（土）13時～17時

★会場：東村山市民センター第6会議室

☆年明け2月の第6回大会への調整を兼ねた前哨戦です。多数のご参加をお待ちしております。

ヨカ同好会

世話人 大西 幸夫 TEL 395-2817

第一回：10月7日（月）、第二回：10月27日（日）いずれも10：00～11：30
東村山市民センター、小会議室にて行いました。

7日は生憎の雨模様で心配しましたが、出席者は大西、小野、風間、高杉、三宅夫妻、森の7名、27日は久しぶりの晴天でした、参加者は：大西、岡田、小野、風間、小亀夫人、滝川夫妻、森の8名でした。

11月の予定は11月4日（月、祭日）、11月20日（水）、12月2日（月）です。

ゴルフ同好会

世話人 井垣 和太 TEL 396-3100

第12回会長杯コンペ 栄冠は高部素行さん（S35理工）の頭上に輝く！

「こんな天気巡り会ったのは奇跡だっ。」叫びたくなる様な底抜けの青空。

前日か、当日朝は雨か曇りがゴルフ同好会の通り相場というのに、10月13日（日）の朝は、雲のかけらもない快晴度10の好天気。しかも会場が近い人なら歩いて行ける西武園ゴルフ場。プレースタートが8時14分でも遅いくらいの余裕の出陣。

無念の欠場となった益田昂さんに代わって森田果子さん（森田茂夫氏夫人）が出場。



勢揃いした20人 ↑

紅松容子さん（紅松喬氏夫人S45教育）とレディース2人が加わって20人5組でいよいよティアップ。前半のインを終わった時点では、津野慶浩さん（S37商）が40で廻ってわずかにリード、ネット0.5打差で39でまわった初出場紅松喬さん（S45商）、山室勲さん（S31理工）、月森通夫さん（S35法）、さらに高部素行さん（S35理工）が続き後半にもつれ込んだ。堀田秀夫さん（S38文）も39のハイスコアでインを制したがハンデが5のため苦しい。

優勝者の弁

「パートナー、天気、ならびにゴルフ場に感謝します。この西武園ゴルフ場での110の大たたき15年前の悪夢からやっと開放されました。戦略性に富み、いいゴルフ場です。」



高部さんへ大西会長から↑

結局、混戦を制したのは「秘かに優勝をねらう」と予想されていた高部素行さん。ネット5アンダーの文句なしの優勝。準優勝は奥様に見事実力を示した森田茂夫さん（S34商）。3位に山室勲さんが食い込んだ。ブービー争い？は春に続いて井垣和太さん（S37商）が野口順正さん（S27理工）を抑えて受賞ベストグロス83の堀田秀夫さんが獲得。

次回もこのコースでやろうとの声も出たりして、まだ太陽が充分上空にあるうちに、全員家に帰り着く事が出来ました。

次回幹事は、高部さん、井垣さんです。（井垣記）

氏名	OUT	IN	計	HD	NET
①高部素行	42	45	87	20	67
②森田茂夫	45	51	96	27	69
③山室勲	46	44	90	20	70
④月森通夫	46	43	89	18	71
⑤津野慶浩	45	40	85	13	72
⑥滝川正義	45	48	93	21	72
⑦吉本正典	45	45	90	17	73
⑧紅松喬	45	39	84	10	74
⑨紅松容子	54	53	107	33	74
⑩鍋島高明	47	52	99	24	75
⑪石川武	44	49	93	16	77
⑫堀田秀夫	44	39	83	5	78
⑬戸田志郎	56	58	114	36	78
⑭森田果子	53	51	104	25	79
⑮当間昭治	50	56	106	27	79
⑯大西幸夫	56	52	108	29	79
⑰三宅良太	51	54	105	22	83
⑱吉田勝	50	52	102	18	84
⑲井垣和太	47	54	101	11	90
⑳野口順正	56	58	114	22	92

ニヤピン＝大西、津野、吉本、滝川
ドラコン＝堀田×2

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 高杉 修 TEL 391-8447
柴田 元 396-8257

第5回俳句会を10月27日(日)午後2時から「丸藤」にて行いました。

今回は出席参加者が8人、投句参加者が4人、総句数60句という沢山の句を互選鑑賞しあって、楽しく句会が進められました。句会の様子を以下に述べます。

まず、自分の作品5句を締め切り時間までに句箋に書いて投句します。勿論無記名です。それらを参加者全員で分け合って「清記用紙」に句箋の通りに書き写します。この作業により、筆跡も変わることになりどの句が誰の句か分からなくなります。そして、その清記用紙を順送りしながら、自分が「この句は良いな」と思う句をチェックし手許に控えていきます。いわば予選です。

全部の清記用紙(つまり全部の句)を見終わったら、次ぎに「選句用紙」に定められた数(当会は5句選)だけ自分が選んだ良いと思う句を記入します。「互選」といいます。(選挙の投票ではありませんので、自分の句は選びません。)

こうして選んだ句を、一人一人が「披講」してゆき、その句について選んだ理由を述べたり、講評したりします。ここではじめて作者が名乗りを上げます。

さらに、「こうしたらもっと良い表現になるのでは」とか、「こんな受け取り方も出来るのではないか」など皆で鑑賞を進めます。

いわゆる「合評」です。

こんな風に句会がわいわいガヤガヤと進行し、賞賛或いは批評の中で、俳句についての理解が深まり、力が付いてきて上達も早くなってきます。

左に10月の参加者の高点句をご紹介します。

十月度稲酔会互選高点句

穂に重さ加へて暮るる芒かな

八木竜湖(勝利)

選者・・・一平、稲雀、稻生、瑞雄
(合評から)

・ススキの一日の時間経過の描写が上手
・原句の「加えて」は新かな使い。一句通

・暮るるがやや理屈っぽい。

懇親会に入って一杯やりながら、さらに自由に談論風発させながら、知らず知らずのうちに俳句の魅力に取り憑かれていくのが自覚出来ます。

鉛筆一本で楽しめる俳句の会に是非お出かけ下さい。

次回第6回は12月22日(日)午後2時から「丸藤」2階で忘年句会です。

兼題は「師走」、締め切りは2時20分、兼題含め5句以内です。

句会終了後4時頃から懇親会3000円ですので、どなたでもどうぞ。

(井垣 記)

多摩湖ふくろう通信 No 8

2002. 8. 17

戸田 志郎 (S43法)

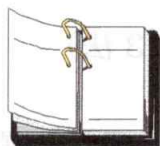


西武園遊園地の花火が始まる。夏休みの期間、毎土曜日日曜日花火が打ち上げられる。我が書斎からこの花火が見られる。西武園遊園地の大観覧車を中心にして、仕掛花火から4号玉といわれる直径12cm以上の単発花火やスターメインまで寝ながら見られる。

さて、天空の花火でも見て娑婆のことを忘れたいところであるが、完全失業率は5%台が定着し、今後の推移からして6%にとどくほどの深刻な事態となっている。内橋克人氏は『不安社会を生きる』（文春文庫2002年）の中で「相対的過剰人口」が大量に排出される「高度失業化社会」が到来すると述べている。相対的過剰人口とは資本利益率の慢性的な低下を回避するため、企業は合理化、イノベーション、さらに新たな生産手段へ資本投下する。その結果、追加的余剰労働の増大テンポが加速し、産業予備軍、失業者が爆発的に膨張するというメカニズムが動き出す。そして、「高度失業化社会」の五つの特徴を挙げている。第1は、「恒常的リストラ」の進行である。第2の特徴は、「働く自由」ではなく「働かせ方の自由」が拡大する。そして、3番目は「社会的コスト」の増大である。当事者への失業給付はいうまでもなく、職業訓練などに要する公的サービスなどの負担は確実に増える。4番目の特徴は「職能」の崩壊を上げている。タクシー業界を例に、一つの専門的職業では飯が食えないという日常である。最後5番目の特徴は「社会の分裂」が進むことである。経済・企業が繁栄すれば社会も豊かになる。景気がよくなれば人も幸せになるの時代はとくに過去のものだと。

NHKテレビ『クローズアップ現代』で、オンコール・ワーカーの一種「一日契約社員」という人間労働の究極の合理化策が報道された。派遣業者のもとに企業から注文が届く。派遣業者はあらかじめ登録してある若い「失業予備軍の貯水池」から適者を選んで呼び出し、行き先を指示する。指示された労働者は求人先に出向き、仕事が終わればセンターに戻ってその日限りの一日分の賃金を貰う。社会的給付はもちろんゼロである。労働の中身は「日替わりメニュー」で毎日変わる。まさに人間カンバン方式である。

厚生労働省がまとめた「2001年雇用労働調査結果」によると、転職入職者の就業形態間移動状況を前年と比べると、パートからパート労働者への移動割合が2.7ポイント上昇している。また、離職理由別構成比をみると、「個人的理由」が66.3%（前年67.0%）で最も高いが、「経営上の都合」の割合が12.0%（同9.3%）と前年と比べ上昇した。「高度失業化社会」や「雇用流動化」が雇用の現場で浸透しつつあることを明らかにしている。



今月の予定

- 2日(土) 役員会
 3日(祝日) 園芸の会
 4日(休月) ヨガ同好会
 16日(土) テニス同好会
 17日(日) 総会
 20日(木) ヨガ同好会



Syakokan
u

編集局だより

編集局：井垣、伊藤、塩見、田口

東村山稲門会：<http://www.din.or.jp/~tigers/>

東村山稲門会ニュース：<http://members.jcom.home.ne.jp/toumonkai>

○秋だというのに暑い日が続くなど思っていたら、あっという間に初冬です。

総会も間近。健康の管理には充分に気をつけてください。

○10月25日東中の学園祭に父親として参加しました。下宅部に参加してくれた中学生達の1日の様子を写真パネルにして展示しました。久々に何か気分まで中学生に戻った様でわくわくしてしまいました。

○次号の締め切りは11月30日(土)とさせていただきます。(伊藤)

○10月は行事が沢山あるのは例年の事ながら、今年は特に後半忙しくニュース68号を予定通り2日に発行できるか最大のピンチに陥っています。(いま11月1日午前10時15分、あと20行分埋めたら印刷にかかるところまでこぎ着けました。)

○それにしても、柴田さんが稲門祭で自動車を引き当てるなんてなんという幸運が東村山稲門会に宿っているのでしょうか。去年は小亀さんが大きなテレビを当てたばかりなのに……。いずれも実行委員としての尽力へのご褒美かな？来年の実行委員になりたい方はいまのうちに事務局まで申し込んだ方がいいですよ。

○総会の開催に合わせて、例年のように市内在住卒業生789名の方に、入会案内とアンケートはがき、会費振り込み用紙を封入して10月25日に郵送しました。皆さんのご近所に校友が沢山住んでおられます。何かの折りに稲門会への入会をおすすめ下さい。

○総会の日(11月17日)が近づいてきました。まだ半数の方から、出欠の返事をいただいていません。10日が締め切りですが10月に同封したはがき早めに投函してください。(井垣)

☆☆気學・易学同好会 について

ニュース67号で呼びかけました、気學・易学の勉強会について早速数名の方から事務局へご連絡を戴きました。呼びかけ人の藤本継男(S24理工)さんに取り次ぎました。17日(日)の総会の折に今後の進め方をご相談したいとのことですので、関心のある方は、当日お申し出下さい。

(事務局)